

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **49**
2017年(平成29年)
11月9日

夢を乗せて どこまでも

— 田山小学校 —

主な内容

- 9月定例会…………… P 2
- 28年度決算…………… P 4
- 一般質問(7人)…………… P 8



9月定例会

●会期 8月23日～9月8日(17日間)

28年度各会計決算を認定 提出された全議案を可決

- | | |
|--------|-----|
| 今回は | |
| 報告 | 1件 |
| 市長提出議案 | 25件 |
| 議員提出議案 | 1件 |
| 請願 | 1件 |
| 陳情 | 1件 |



議場にリンドウを飾った9月定例会

【議案第9号】 平成29年度八幡平市一般会計補正予算(第4号)

前年度繰越金加え 総額203億円に

- 歳入、歳出それぞれ5億7041万円を増額し、累計203億7615万円とするもので、今回の補正の主な歳出は次のとおりです。
- ▼財政調整基金積立金 2億7200万円
- ▼なかやま温泉施設改修工事費 2億675万円
- ▼市道等軽舗装工事費 2000万円
- ▼大更駅前線整備工事費 2790万円

【賛成討論】 米田定男議員(日本共産党)

田山区排水路整備用地測量調査業務委託料1060万円について、当初予算で400万円計上しているが、工事状況と内容を伺う。支障木が複雑であったため用地測量と支障物件を見直した。工期は、9月8日から12月20日までの予定で、矢神川に排水する場所から下流側へ50メートル以内である。

【賛成討論】 米田定男議員(日本共産党)

地元の平館高校が発展する、生徒が増える、内容が充実することについては、全ての議員や市民が望んでいることである。しかし、そのために、私学の教育、私学に通う生徒が困難な状況を持続すべきという発想は、逆転した発想である。本来、私学教育の充実と平館高校の充実、同時に両立すべきものであるし、両立可能であると判断するので請願に賛成する。

討論(私学教育を充実・発展させるための請願)

【反対討論】 高橋守議員(八起会)

私学教育を充実・発展させることは、それ単体では、非常に有意義で、現在、私立高校に通学している子どもも持っている家庭にとつては、非常に有効な方法だと考えるし、今後、私立高校に入学しようとする子どもたちにとつても希望になるものと理解する。しかしながら、私立高校を市内に有しない八幡平市では、平館高校への入学率を低下させることに直接つながりかねない心配している。まず、平館高校の生徒を増やす方法を検討すべきと考える。

平成29年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

| 議案名 | 議員名(会派) | 議決結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|----------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 議案第16号 | 平成28年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願第2号 | 私学教育を充実・発展させるための請願 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 陳情第2号 | 全国森林環境税の創設に関する意見書採択 | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 発議案第1号 | 私学助成の充実を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※賛成=○、反対=● 古川津好議長は採決に加わりません

老人憩の家を 高齢者等温泉館に

65歳以上および障がい者の温泉の利用などによる健康の増進や、交流の促進を図るため、名称変更を含め、八幡平市高齢者等温泉館として位置付けするものです。

【議案第5号】 八幡平市高齢者等温泉館条例

- Q 今までの「西根老人憩の家」という名称を「西根高齢者憩の家」とすることだが、老人も高齢者も同じであるし、温泉館条例なので例えば「七時雨温泉館」でも良かったのではないかと。これまでの設置の経緯や歴史を考慮すると同時に、新しい施設ができたこと勘違いされないためにも「憩の家」の部分を残した。
- A これまでの設置の経緯や歴史を考慮すると同時に、新しい施設ができたこと勘違いされないためにも「憩の家」の部分を残した。
- Q 管理委託している会社とは話をしたのか。
- A 代表と、名称についての話をした。



新名称の七時雨憩の湯

高齢者等温泉館 条例を修正可決

「西根高齢者憩の家」を「七時雨憩の湯」と修正し、可決しました。

28年度決算 一般会計・特別会計合計で 258億 913万円を支出

税金がどのように使われたか—平成28年度の決算は、8月28・29・30・9月4・6日の5日間、決算特別委員会を開き、審査しました。同委員会では一般会計と6特別会計、2企業会計を原案のとおり認定すべきものと決定。第3回定例会最終日の9月8日本会議で全ての決算が認定されました。

| 平成28年度各会計の決算額 | | | | |
|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|
| 会計名 | 歳入(収入) | 歳出(支出) | | |
| 一般会計 | 213億 899万3,333円 | 204億 78万7,660円 | | |
| 特別会計 | 国民健康保険(事業勘定) | 40億 109万8,182円 | 38億6,088万4,734円 | |
| | 後期高齢者医療 | 2億5,802万 571円 | 2億5,671万 833円 | |
| | 国民健康保険(診療施設勘定) | 2億9,931万6,882円 | 2億5,884万9,352円 | |
| | 公共下水道事業 | 4億7,456万6,014円 | 4億4,549万6,405円 | |
| | 農業集落排水事業 | 5億4,642万7,003円 | 5億3,409万8,420円 | |
| | 浄化槽事業 | 5,734万 117円 | 5,230万4,869円 | |
| 企業会計 | 西根病院事業 | 収益的 | 8億6,387万 597円 | 8億4,318万7,911円 |
| | | 資本的 | 1億7,491万7,000円 | 1億7,811万7,077円 |
| | 水道事業 | 収益的 | 5億6,817万4,094円 | 4億8,686万4,106円 |
| | | 資本的 | 4億1,902万8,200円 | 6億5,674万2,339円 |

決算特別委員会の主な質疑と意見

Q 基金積立は、財政運営上特殊な形なので、必要最小限であるべき。
A 災害や想定外の税収落ち込み、交付税の一本算定での減などを考えてのこと。
Q (委員会の意見) 適正規模を目指すべきである。
A 地域コミュニティ活動を、自治会に限定しないものとしたが、その対象事業の範囲はどこまでか。
Q 宝くじの助成事業として、平成28年度は、荒屋コミュニティセンターのお祭りでのやぐら購入と、松川一の宮太鼓の物品購入であり、自治会以外の団体が採択になったものである。
Q (委員会の意見) この事業について、もっと市民や団体に周知するべきである。



かずのみや 一の宮太鼓の発表会

Q 現在、通学期だけの支援をしているが、平館高校への入学増加のためにも、通学期以外の支援も行うべき。
A 来年度の予算編成の中で、企画財政課が中心になり、検討していきたい。

Q 特定空家などについて、機敏な対応が必要と思うが、状況はどうなっているのか。空家対策の窓口は、防災安全課だが、通学路の関係などは担当課と情報を共有しながら、対応していきたい。
A (委員会の意見) 空家対策事業の進捗状況について、早めに情報公開をするべきである。



県立平館高校

Q 各振興協議会は計画書を作ることになっているが、その計画がどのように進められているのか。
A 具体的な進め方については、それぞれ地域振興協議会で、地域でできるもの、できないものを協議し、必要に応じて市に要望してほしい。



防災行政無線の放送室

Q (委員会の意見) 各振興協議会の計画通り進められるように、指導するべきである。
A 安代地区では、防災行政無線を利用して、地域限定のお知らせをしている。西根、松尾地区ではどうなっているのか。
Q 更新に伴い、西根、松尾地区でも、子局のマイクを使って放送できるようになった。今後、統一したルール作りが必要。
A (委員会の意見) 早急に対応するべきである。

Q 市内の保育所と小学校のエアコン設置の状況を伺う。
A 保育所は、計画的に設置を進めており、寺田、奇木保育所は、ほぼ設置が終了し、今後は松野保育所の予定である。小学校は、保健室に設置するよう検討したい。
Q (委員会の意見) エアコン設置を計画的に進めること。
A 私立保育園に整備支援しているが、待機児童の解消に向けての状況は、整備支援は、杉の子、大更保育園に行っており、整備完了後の定員は杉の子30人増、大更10人増の予定である。
Q (委員会の意見) 保育士の確保で、待機児童の解消を図ること。



給食を食べる保育所の子どもたち

Q 子ども医療費助成の現物給付は、何に基づき支給しているのか。市独自でできないのか。

A 県の交付要綱に基づき支給している。また、市独自に行うことは、事務が煩雑で難しい状況である。

Q (委員会の意見) 県に対して、現物給付方式を拡大するよう要望すること。

A ごみ収集運搬業務の委託業者は、どのように決定しているのか。また、他市町の委託契約方法の状況は。

Q (委員会の意見) 競争入札の導入を検討すること。

A ごみ収集運搬業務のサービスを低下させないため、西根、松尾、安代の地区ごとに委託範囲を分け、随意契約で行っている。他市町でも、盛岡市、岩手町などは随意契約で行っている。



ごみ収集運搬の作業状況

Q 酪農家の所得向上のため、受胎率を上げる取り組みが必要ではないのか。

A 牛の発情期間は限られている。個々の牛のデータや、監視員、授精師などの情報共有による連携が必要と考えている。

Q (委員会の意見) 受胎率の向上は、酪農畜産経営に直結するので、関係者との連携を密にした取り組みをするべきである。スポーツ合宿誘致推進のため、助成拡大を図るべきであると思うが考えは。

A 現在の助成制度は、市内体育施設使用料の2分の1の助成のみである。他の自治体で、宿泊料を助成している例もあるもので、来年度に向け、検討したい。

Q (委員会の意見) 体育施設の有効活用や合宿誘致への助成についての制度を、早期に検討すべきである。



体育施設でのサッカー練習



八幡平市立図書館

Q 図書の購入費は全体でいくらになるのか。また、図書購入の選定基準を伺う。

A 平成28年度の購入は、344万5千円で、図書選定は図書館協議会で決定し、話題性のあるものから購入している。

Q (委員会の意見) 図書購入費の予算を増額し、図書館の施設整備も検討していくこと。

A 生活保護費支給の状況と、保護からの脱却に向けての自立支援策は。年々増加傾向で、多くが高齢者であるが、若者も多少いるので、自立に向けた指導を進めていきたい。

Q (委員会の意見) 対象者の自立に向けた指導を強化していくこと。



松川流域の災害状況

Q 田山スマートインターチェンジ構想調査の結果および今後の展望を伺う。

A スマートインターチェンジの位置は、田山パーキングエリアしか可能性がなく、事業費も多額となり、現実的にはかなり厳しい状況にある。

Q (委員会の意見) 事業費や採算性、利用者数などを十分検証の上、事業実施の可能性を慎重に検討すべきである。

A 松川に隣接している圃場は、大雨の際に同じ箇所が冠水被害を受けている。護岸の高さをもう少し高くできないものか。災害復旧は、現状回復が原則であり、この場合は、河川管理者の県が工事を行うこととなっている。

Q (委員会の意見) 現状回復という原則では、最近の集中豪雨に対応できず、見直すよう国や県に強く要望すべきである。

Q 移住・定住を促進するため、雇用の場の確保が重要ではないのか。

A 現在、IT関係のスパルタキャンプを実施しており、起業家支援センターへの登録が、多くなるようPRしていきたい。

Q (委員会の意見) 情報発信は重要なので関係課で連携の上、方法を工夫し、多くの情報を発信すべきである。

A 飼料用牧草ロールに雑草が混入していることがある。良質な牧草の供給のためにも、定期の草地更新が必要ではないのか。放牧頭数が減少し、採草できずに雑草が混入しているものもある。小面積でも簡易更新が必要と考えている。

Q (委員会の意見) 牛の増体、繁殖障害防止にもなるので、進めるべきである。



牧野の採草地

討論(一般会計・9月8日本会議)

【反対討論】 米田定男議員(日本共産党)

年度末の財調基金残高は、約46億円で標準財政規模の38%である。自らが議会答弁で示した適正な基金規模は、標準財政規模の10%程度とは、大きく懸け離れた実態である。政治の責任は、住民が負担した税を、最も効果的に執行することにあり。将来のためという美名のもとに、多額の基金積み立ては、税負担公平の原則に反するものである。財政運営において、一定の基金積み立ては否定しないが、1世帯46万円に相当する巨額の基金額は、到底容認できないものである。

【賛成討論】 工藤隆一議員(八起会)

一般会計実質収支額は、5億4千万円の黒字となり、市税は、収入済額が4千2百万円の増額となった。実質公債費率および将来負担比率は、おおむね良好に推移している。当年度は、希望郷いわて国体を、市民と行政が一体となり成功させた喜ばしい年であった。歳出では、再生可能エネルギー推進事業、都市計画道路大更駅前線整備、JR大更駅舎工事など、市民が安心して暮らせる街づくりへの取り組みの成果は、高く評価できる。今後とも、市民の負託に応える市政運営を期待し賛成する。

質問した事項

- 1 たむら よしお 田村 善男 議員…… P 8
 - ・農業振興について
 - ・教育振興について
- 2 おおもり りきお 大森 力男 議員…… P 9
 - ・新たな雇用の場の確保について
 - ・高齢社会のまちづくりについて
 - ・林業の成長産業化について
- 3 やまもと さかえ 山本 榮 議員…… P 10
 - ・コミュニティバスの試験運行について
 - ・防犯灯の管理について
- 4 せき ぜんじろう 関 善次郎 議員…… P 10
 - ・林業振興について
 - ・学力向上と心身ともに鍛える教育について
- 5 まいた さだお 米田 定男 議員…… P 11
 - ・大更にぎわい創出事業について
 - ・介護保険について
- 6 たかはし えつろう 高橋 悦郎 議員…… P 12
 - ・基金積立金と財政運営について
 - ・市道の軽舗装整備事業について
- 7 おのでらしょういち 小野寺昭一 議員…… P 12
 - ・学校給食について
 - ・ラグビー公認キャンプ地について



たむら よしお
田村善男 議員
(八起会)

新たな米政策への対応 国や県の補助事業を活用



増える飼料用米の作付け

問 担い手の所得確保は、水田農業の極めて大事な課題である。需要に応じた生産や消費者、実需者に支援される米作りを進めるとともに、国の助成制度を活用した所得向上に取り組むべきであり、転作定着が価格安定の鍵と思うが、市の認識と対応策を伺う。

市長 担い手の所得確保は、国や県の補助事業の積極的な活用や、八幡平市農の大地的担い手育成支援事業の補助により、所得向上につなげ、今後も飼料用米を中心に転作が増える予想であるので、戦略助成の単価が低

くならないよう、国や農政局へ働きかけを続けていく。

問 支援必要通級指導は、特別支援教育の知識を持つ者が当たることが求められているが、市内小中学校の通級指導の実態を伺う。

教育長 市内小中学校で、発達障害の診断を受けている児童生徒、発達障害の疑いがある児童生徒は、7校で33名となっている。市内3小学校に4つの通級教室を設置しており、4教室とも言語障害としている。指導する教員は、4教室と

も専門の研修を受けた正教員が担当している。今後の国の動向を見ながら、通級指導教室の設置者である県教育委員会に、特別支援教育の専門の知識を有する教員の配置を働きかけていく考えである。



おおもり りきお
大森力男 議員
(新政クラブ)

新たな雇用の場の確保 中渡工場適地整備で対応



現在の盛岡北部工業団地

問 人口減少や、空家、商店街のシャッター通り化など、重大局面を迎えている。打開策として、新たな雇用の場の確保が不可欠で、思い切った雇用対策が求められているが対応は。

市長 中渡工場適地の整備を行い、企業誘致を進める。

企業立地への補助金要件の引き下げなど、既存企業に対する助成にも取り組みたい。

問 本市の持つ豊かな自然環境や、移住する上で大切な要素となる食、住、文化など、大都市圏にない利点を積極的に情報発信し、定

住者を誘致してはどうか。

市長 移住体験ツアーやお試し居住を実施し評価が上がっている。八幡平FANなどさまざまな媒体を通じて、本市の魅力を発信したい。

高齢社会の到来と適切なまちづくり

問 フレイル（加齢に伴う虚弱）を遅らせるためには、「食事」「運動」「社会参加」の三要素が必要であることが分かっていた。社会参加に対応したまちづくりは。

市長 多種多様な社会参加ができるよう、関係団体と連携を図り、受け皿づくり

や啓発を行っていききたい。

林業の成長産業化

問 国産材を安定価格で、安定供給できる体制づくりの、林家への政策誘導は。

市長 市単独のかさ上げ補助を、機械導入や森林作業道整備に助成している。



やまもと さかえ
山本 榮 議員
(日本共産党)

問 田山路線は、7月から定期便を廃止し、電話予約による試験運行となった。電話予約ができないため、長距離を歩いて田山診療所に行く人が出ており、利用者が減っている。7月の利用状況を試験運行前との比較で伺う。定期便廃止は、

住民の足を奪い、過疎地の暮らしを不便にするものである。速やかに、定期便を復活すべきである。

市長 7月の試験運行は、96人、1日平均4・8人である。昨年7月は、220人、1日平均10人なので、前年同月と比べて約半分である。

問 1日1往復を運行しているこの新路線の7月1カ月の利用状況と必要性は、

市長 7月は、38人で若干少ない。人口減少、高齢化が進む中、広大な市内を負担なく移動できる、交通ネットワークが必要とされている。

直ちに変更は難しい



安代西根を結ぶコミュニティバス

田山路線の定期便復活

問 田山路線は、7月から定期便を廃止し、電話予約による試験運行となった。

市長 7月の試験運行は、96人、1日平均4・8人である。昨年7月は、220人、1日平均10人なので、前年同月と比べて約半分である。

問 1日1往復を運行しているこの新路線の7月1カ月の利用状況と必要性は、

市長 7月は、38人で若干少ない。人口減少、高齢化が進む中、広大な市内を負担なく移動できる、交通ネットワークが必要とされている。

防犯灯修理を早く

問 上川原・杉沢集落間の防犯灯3カ所の修理要望書を5月18日に提出したが、まだ修理されていない。安代総合支所での対応にできないものか。

市長 東北電力(株)から寄贈を受けたLEDで、10月初旬の修理を予定している。



せきぜんじろう
関善次郎 議員
(自由クラブ)

問 先人が子孫のために、丹精込めて育てた市有林も立派に育ち、毎年立木を販売しているが、平成25年〜28年度までの4年間の売上額と総面積、使途を伺う。

市長 総面積148ヘクタールで1億7586万円の売上実績となり、使途については再造林および下刈などの費用に充てている。

問 次世代を担う子どもたちが、社会に出てわが八幡平市を発展させる力を磨き、自立できる力が身に付く教育に、先人が残してくれた市有林の立木売却収入を活用する考えは。

地域振興課長 総合学習の推進という形で、小学校、中学校、保育所、学童保育クラブの支援をしている。

市長 市は、林業新規就労対策事業を立ち上げ、法人や団体などには説明を行ったが、仕事を求めている市民が、まだ不十分であり、積極的な整備が必要では。

市有林売上を教育に援助 総合学習の推進への支援



先人が子孫のために育てた市有林



まいた さだお
米田定男 議員
(日本共産党)

問 市の補助事業である大更駅前商店街再編調査事業の成果は何か。

市長 市商工会が、この調査事業に取り組むことで、地域を盛り上げていく機運が高まった。

問 調査事業の成果は、この事業報告書そのもので、

副市長 この表題は、内容

大更駅前再編調査の成果 地域の機運が盛り上がる



新大更駅建設工事現場

を載せたにすぎない。この事業は、約570万円で委託したものである。この業者は、先の基本計画策定でも仕事を問題にした。そこに委託したことが基本的な問題である。



たかはしえつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

突出した財調基金の積立

将来のため積み立てた

問 各種基金への積立金は、自由に使える一般財源と認識しているが間違いないか。
企画財政課長 基金に回るお金は、一般財源で間違いない。
問 平成27年末で、当市の各種基金の合計が119億円で、人口1人当たり約44

万円になり、県内では突出した基金残高になっているが、その認識はあるのか。
企画財政課長 当市が県内14市の中で、基金残高が多いのは認識している。
問 基金の中で最も大きいのが、財政調整基金である。その適切な積立額はいくら

か。
市長 一般的に標準財政規模の5%が目安で、10%が適正規模とされている。当市の場合、10%だと12億円となる。しかし、災害や経済の低迷を想定し、20%の25億円を目標にしてきた。
問 当市の平成27年度末の

財政調整基金は52億円で、標準財政規模の42・9%となり、目標も大きく上回っており、震災を受けた自治体を除き、県内では第1位である。東北6県の全74市の中でも第2位で、突出した積立額と言える。合併の経緯など、当市だけが特別



財政担当の企画財政課



おのてらしょういち
小野寺昭一 議員
(八起会)

平舘高校へ学校給食提供

保護者の総意を前提

問 学校給食は、将来を担う児童生徒の心身の健全な発達および家庭の食生活の改善に寄与することを目的としている。小中学校児童生徒数の減少により、給食センターでの雇用確保や、平舘高校生徒の保護者からの要望もあるので、平舘高

校にも学校給食を提供するべきと思うが考えを伺う。
教育長 県内では、主に県北や沿岸地域の自治体が地元高等学校存続のための支援策として、保護者負担の軽減と、生徒の適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ることを主な目的と

し、学校給食を提供している取り組みは承知している。平舘高校への学校給食の提供については、あくまでも保護者の総意を前提に、学校側から具体的な要望があった際には、先進事例などを調査研究し、検討していきたい。

Wカップラグビー公認キャンプ地

問 アジアで初めてのラグビーワールドカップが、2019年9月20日から11月20日まで開催予定で、釜石市での開催も決まっている。それに伴い、当市を含め、

県内5カ所が公認キャンプ地誘致に名乗り出ているが、誘致の進捗状況について伺う。
市長 ラグビー公認キャンプ地は、全国で90の自治体が応募している。当市も、選定されることを待っている。



学校給食センター

議会の動き

(8月1日~10月31日)

8月

- ▶ 2日 平成29年第2回臨時会、議員全員協議会、総務常任委員会協議会
- ▶ 7日 畜産振興議員連盟視察研修
- ▶ 9日 栃木県鹿沼市議会会派視察来庁
- ▶ 16日 議会運営委員会
- ▶ 17日 奥産道議員連盟視察研修
- ▶ 23日 平成29年第3回定例会（～9月8日）、市政調査会理事會、産業建設常任委員会協議会、議会広聴広報常任委員会
- ▶ 25日 産業建設常任委員会
- ▶ 28日 決算特別委員会
- ▶ 29日 決算特別委員会
- ▶ 30日 決算特別委員会、教育民生常任委員会、総務常任委員会

9月

- ▶ 4日 決算特別委員会
- ▶ 6日 決算特別委員会、議会運営委員会
- ▶ 11日 議会運営委員会、議会改革推進会議
- ▶ 20日 議会広聴広報常任委員会
- ▶ 27日 矢巾町議会視察研修

10月

- ▶ 3日 議員全員協議会、議会運営委員会、議会広聴広報常任委員会
- ▶ 10日 平成29年第3回臨時会、議員全員協議会、議会広聴広報常任委員会
- ▶ 11日 茨城県牛久市議会会派・つくば市議会会派視察来庁
- ▶ 18日 緑松会・市民クラブ・自由クラブ会派合同研修（～21日）
- ▶ 23日 議会広聴広報常任委員会
- ▶ 24日 教育民生常任委員会所管事務調査に係る視察研修（～26日）
- ▶ 27日 議会改革推進会議
- ▶ 30日 議会広聴広報常任委員会、平成29年盛岡北部行政事務組合議会第2回定例会
- ▶ 31日 平成29年10月盛岡地区広域消防組合議会定例会

総務常任委員会

■期日・場所 7月19、20日・大阪府八尾市、福井県勝山市
 ■内容 危機管理体制およびまちづくりに関する事例調査



大阪府八尾市(7月19日)

大規模災害時の議会の対応

大阪府八尾市議会が取り組んでいる大規模災害時の市議会としての対応を研修し、八幡平市議会としての「対応要領」を議長に提案しました。福井県勝山市では、地域にある史跡や建造物を「遺産」と捉え、活用するエコミュージアムによるまちづくりを研修しました。

次は 12月定例会 (予定)

| 期日 | 内容 |
|-----------------|-----------|
| 12月1日(金) | 議案上程 ほか |
| 12月2日(土)・3日(日) | 休会 |
| 12月4日(月)～6日(水) | 一般質問 |
| 12月7日(木) | 休会(常任委員会) |
| 12月8日(金) | 議案審議 |
| 12月9日(土)～11日(月) | 休会 |
| 12月12日(火) | 委員長報告 ほか |

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください(受付で住所や氏名を記入する必要はありません)。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう?

西根老人憩の家の名称を〇〇〇憩の湯と修正可決した

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券500円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
 ※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
 FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 平成29年12月11日(月)(当日消印有効)
- 前回(No.48)の正解 20(人)
 応募者 17人 正解者 17人

第2回臨時会

6議案を可決

会期 8月2日
(1日間)

防災無線アナログからデジタル切替

アナログから順次、デジタル防災無線に放送を切り替えしようとするものです。

Q 入札後、議会に予定価格と入札額は公表されるが、最低制限価格が公表されないのはなぜか。

A 議会にて否決された場合に、新たな設計や見積もりの見直しをしなければならぬためである。

八幡平市議会活動レポート

会派視察研修

八起会・新政クラブ会派合同研修

島根県浜田市で、移住促進対策として中古自動車の無償提供支援や介護人材不足解消の取り組み、邑南町では、攻めの「A級グルメ構想」、守りの「日本一の子育て村構想」を学びました。出雲市では、耕作放棄地の解消対策として水田放牧の取り組みを学びました。



水田放牧で耕作放棄地解消に取り組む出雲市



将来像を盛り込み、新しい計画づくりの垂水市

市民クラブ・緑松会・自由クラブ・無会派会派合同研修

鹿児島県指宿市で、「特産品の国内、海外販売戦略」を図るため、特産品振興係を新設し、都市部や海外への販売促進策を学びました。垂水市では、9地区の「地域振興計画」策定で、総理大臣賞受賞の大野地区の「実現できる生活に身近な計画」を学びました。



議会のまど

観光地を生かした 複合施設の誕生を



たかはしふみこ
高橋史子 さん
(北寄木)

近年、県内には滝沢市ビッグ
グループや紫波町オガールなどの複
合施設が誕生しています。どちら
とも魅力的な場所で、さまざまな
利用方法があり、人々が集います。
八幡平市は、豊かな自然に恵まれ
ており、温泉やスキー場、岩手山
など国際的にも非常に高く評価さ
れる観光地であります。このプロ
パティを生かし、市民だけでなく、
国内外から人々が集う複合施設が
できたら素敵だと思います。イン
ディアンの教えには、今、私たち
が選択する行動は、200年後の
子孫に影響を与えるようです。

燃

えるごみの収集につい
て、月曜日の祝日もせ
ひ収集してほしい。(大更・75
歳男性)

興

味をもって拝見した
のは、政務活動費で
す。(松尾寄木・63歳女性)

若 ば、友達にも声を掛
けます。(野駄・37歳男性)

議

員も小、中、高に行っ
て、若い人たちの意見
を聞いたらよいと思います。
(大更・60歳男性)

親

の迎えやバスを待つ間
を有効利用できるように、
駅周辺に図書館などがあれば
いい。(柏台・40歳女性)



ワイズで寄せられ
た意見などを紹介
します。

声

の欄に寄せられた意見
に対して、「回答」が
あればいいと思います。(大
更・65歳女性)

な

ぜ、八幡平市議に女
性の声は、市政に届いてい
るのか。「人を育てる」市
政を望みます。(大更・37
歳女性)

障

害者への支援を厚くし
て、地域での自立生活
ができるようにしてほしい。
(松尾寄木・69歳女性)

【お知らせ】

工藤直道議員は、9月に行なわれた八
幡平市長選挙に立候補したため、市議会
議員を失職となりました。

学校紹介



田山小学校児童会長
あんぼ
安保みなみ さん



山小学校の児童会スロー
ガンは、「勇氣・本気・根
気」です。「勇氣」をもって挑戦
したり、正直に話したりするこ
と、何事も「本気」を出して取
り組むこと、最後まで諦めない
「根気」を忘れずに持ち続けるこ
との理由から、このスローガン
が生まれました。平成29年度は、
全校児童44名でこのスローガン
を合い言葉に頑張っています。